

## 厚木市一般廃棄物処理基本計画（基本目標案）

## ごみ処理基本計画について

## 1 基本目標

現計画では、基本目標として「持続可能な循環型社会の実現」を掲げ、循環型社会の形成を目指す取組を進めてきました。

第10次厚木市総合計画では、将来都市像「自分らしく輝く 希望と幸せあふれる元気なまち あつぎ」を掲げています。また、第5次環境基本計画では、望ましい環境像「環境に優しく、自然と共生するまち」を掲げています。

本計画は、第10次厚木市総合計画及び第5次環境基本計画の基本理念や基本方針を具体化するための個別計画であることから、各計画との整合性を図りながら、より一層の循環型社会の実現を目指し、「未来へつなげる循環型都市の実現～Go ごみニマム<sup>\*</sup>シティ あつぎ～」を基本目標として設定します。

基本目標（案）

未来へつなげる循環型都市の実現

～Go ごみニマムシティ あつぎ～

※ごみニマムとは、「ごみ」と「ミニマム（最小）」を合わせた造語です。ごみゼロの目標は難しくても、ミニマム（最小）を目指していくことを表した言葉です。

## 2 達成目標

現計画では、家庭系ごみは、家庭から排出されるごみと資源の総量であり、その総量の減量を目標としていたことから、家庭系ごみの減量化率が向上する一方で、資源化率が減少してしまう矛盾が生じていました。そのため、本計画では、家庭系ごみは、資源を除いた一人1日当たりのごみ量を減量化目標とすることとしました。

本計画の基本目標を達成するため、また、令和7年度に整備予定の新ごみ中間処理施設の施設規模を踏まえ、達成目標を次のとおり設定します。

達成目標（案）

減量化目標	家庭系ごみ	50%（平成14年度比：現計画30%）
	事業系ごみ	50%（平成14年度比：現計画30%）
資源化目標	家庭系ごみ	40%（現計画40%）

～進め減量！！ GoGo（5050）大作戦～

### 3 計画実現のための施策

基本目標及び達成目標の実現に向けて、4つの基本方針とそれぞれに対する実施方針を定め、それを踏まえた具体的な施策を展開していきます。

<b>基本方針Ⅰ</b>	3Rの推進による家庭系ごみの減量化・資源化
<b>基本方針Ⅱ</b>	事業系ごみの更なる減量化・資源化
<b>基本方針Ⅲ</b>	安定的なごみ処理体制の確立
<b>基本方針Ⅳ</b>	市民協働による計画の推進



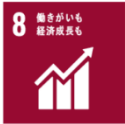








<b>基本方針Ⅰ</b>	<b>3Rの推進による家庭系ごみの減量化・資源化</b>
<p>生ごみの減量化・資源化をより一層進めるとともに、新たな品目の資源化や家庭系ごみの有料化の検討などを行うことで、家庭系ごみの減量化・資源化を図ります。</p>	

<b>基本方針Ⅱ</b>	<b>事業系ごみの更なる減量化・資源化</b>
<p>不適正排出事業者や多量排出事業者への指導及び的確な情報提供などを行うことによる排出者意識の向上を図るとともに、事業系一般廃棄物処理手数料の見直しを行うことにより、事業系ごみの更なる減量化・資源化を図ります。</p>	

<b>基本方針Ⅲ</b>	<b>安定的なごみ処理体制の確立</b>
<p>新ごみ中間処理施設の整備や、資源化センターに関する課題の抽出、戸別収集を含めた様々な世代のニーズに合わせた収集体制の検討などを行うことで、ごみの減量化・資源化に向けた安定的なごみ処理体制の確立を図ります。</p>	

<b>基本方針Ⅳ</b>	<b>市民協働による計画の推進</b>
<p>ごみ対策協議会や自治会連絡協議会などと連携し、地域との協働による不適正排出や不法投棄の未然防止、環境教育や環境学習を実施し、環境意識の向上を図るなど、市民協働による計画の推進を図ります。</p>	

取組の体系（案）

基本目標	基本方針	SDG s	実施方針
未来へつなげる循環型都市の実現	<p>基本方針Ⅰ</p> <p>3Rの推進による 家庭系ごみの 減量化・資源化</p>	 	<p>I-1 ごみの発生抑制の推進</p> <p>I-2 生ごみの減量化・資源化</p> <p>I-3 プラスチック製容器包装及び 雑がみの更なる資源化の推進</p> <p>I-4 せん定枝の資源化の推進</p> <p>I-5 新たな品目の資源化の推進</p> <p>I-6 家庭系ごみの有料化の検討</p>
	<p>基本方針Ⅱ</p> <p>事業系ごみの 更なる減量化 ・資源化</p>	   	<p>Ⅱ-1 多量排出事業者への指導及び 情報提供</p> <p>Ⅱ-2 食品ロスの削減</p> <p>Ⅱ-3 紙類の更なる資源化</p> <p>Ⅱ-4 内容物検査実施による不適正 排出への指導</p>
	<p>基本方針Ⅲ</p> <p>安定的なごみ処理 体制の確立</p>	  	<p>Ⅲ-1 新ごみ中間処理施設の整備</p> <p>Ⅲ-2 資源化センターの在り方 に関する検討</p> <p>Ⅲ-3 戸別収集を含めた収集体制の 検討</p>
	<p>基本方針Ⅳ</p> <p>市民協働による 計画の推進</p>	 	<p>Ⅳ-1 環境学習及び環境教育の充実</p> <p>Ⅳ-2 不法投棄防止のための地域 との協働</p> <p>Ⅳ-3 ごみ対策協議会、自治会連絡 協議会などとの連携の強化</p>